

市民協働課からお知らせ

もりやま“夢”プロジェクト 「高校生英語スピーチコンテスト」参加者募集

問〒524-0022 守山2丁目16-45 守山市国際交流協会(平日午前9時～午後4時30分) ☎・📠(583)4653

あなたの大きな「夢」、何事にも挑戦しようとする気持ちを英語でスピーチしてみませんか。入賞者には姉妹都市であるハワイ州カウアイ郡との交流や、文化の学習を行います。安全な渡航が可能となった場合は現地へ派遣する予定ですが、新型コロナウイルス感染症の状況などで渡航が難しい場合はオンラインで実施します。詳しくは、上記または市民協働課で配布する募集要項もしくはホームページをご覧ください。

◆英語スピーチコンテスト

時9月23日(木・祝)

所市民ホール 2階 学習室

対平成16年4月2日～平成18年4月1日生まれで、入賞した場合において、カウアイ郡派遣について保護者の同意が得られる市内在住の人

テーマ 「思い出に残る経験」または「私の夢」

制限時間 3分以内

定20人程度(応募者多数の場合、1次審査あり)

申込書を7月30日(金)午後4時30分までに、その後スピーチ原稿(英文とその和訳)を8月20日(金)午後4時30分までに上記へ郵送または持参。

他練習会を1回開催予定(参加自由)

◆カウアイ郡派遣概要

時令和4年3月下旬予定

対コンテスト入賞者 各学年3人(規定により1人最大30万円の派遣費用補助あり)

他帰国後には、派遣報告書の提出や派遣報告会での報告、姉妹都市交流事業への携わりがあります。



ホームページ

佐川美術館 アートコラム④

季節感に彩られた美術館

学芸員 佐川美術館
藤井 康憲



日本人のように四季の移ろいや季節感を大切にすることを習慣は珍しいという話をよく耳にすることがあります。「和風モダンな建築」と評される佐川美術館でも、日本人好みの四季折々の表情を「見ただくことが出来ます」。

プロムナードを彩るケヤキは新緑や紅葉、雪の薄化粧など、おもむきのある光景を演出しています。新緑の美しい今の時期は、建物の外周を巡るサツキも満開になります。サツキはツツジの一種ですが、ツツジより一回り小さく、開花も1カ月遅い種です。5～6月ごろに一斉に咲き乱れ、来館者をお迎えする入館ゲートは色鮮やかなピンクに彩られます。現代の言葉を借りると、「インスタ映えする」光景であり、美しく彩られた美術館の風景を写真に納めようとシャッターを切るお客さまもお見かけします。

とはいえ、木々の枝が伸びてお客さまの進路を妨げたり、枯れ葉が通路に降り積もると美しい風景も台無しになりますので、植栽の管理には気を払わなければなりません。

日本庭園のように庭師が手入れをするわけではありませんが、定期的な植栽の剪定や伐採、そして落ち葉の清掃を開館前に毎日行うことで、思わずシャッターを切りたくなる美術館の景観づくりを目指しています。

ご来館の際は、ぜひ美術館の敷地を散策しながら季節感を味わい、展覧会の想い出に四季の彩りを添えてください。

※開館情報につきましては、ホームページでご確認いただくか電話☎(585)7800でお問い合わせください。